

みんなで  
出かけよう



上十三・十和田湖広域定住自立圏圏域のイベント情報をお届けします♪

**野辺地町**

**のへじ〜のドリンクラリー  
(はしご酒ラリー)**

指定された市内3店舗で飲み歩き、抽選会に参加します。

とき 2月14日(金)

午後6時30分～9時30分

受付会場 野辺地町中央公民館

費用 前売り券3,000円

当日券3,500円

問野辺地町商工会 ☎0175-64-2164

**おいらせ町**

**百石えんぶり**



180年以上の伝統を持ち、上北郡内に唯一残るえんぶりである「百石えんぶり」を披露します。

とき 2月15日(土)午前9時30分～

2月16日(日)午前9時～

2月17日(月)午前10時30分～

※いずれも午後4時まで。

※17日は八戸えんぶり一斉摺りに参加します。

ところ おいらせ町分庁舎周辺

問おいらせ町社会教育・体育課

☎0178-56-4276

**三沢市**

**上十三地区障がい者  
就労支援セミナー**

とき 2月15日(土)

午前10時～午後3時30分

ところ 三沢市公会堂

問お助けマンクラブ・松江 ☎0173-4620

**パフォーマンズライブvol.4**

バンド演奏やダンス、お笑いなど、高校生が行うライブです。

とき 2月9日(日)午後1時～

ところ スカイプラザミサワ

問Resonance (レゾナンス)

☎070-5629-5679

**六ヶ所村**

**外国人による各国の文化紹介  
異文化交流フェア**

とき 2月23日(日)午後1時～

ところ 六ヶ所村中央公民館

問国際教育研修センター

☎0175-73-8575

**とわだの文化財◇12** ~十和田市の文化財を紹介するコーナーです 問スポーツ・生涯学習課 ☎0173-2313

おくせりょう しょそんさかい え ず  
**「奥瀬領・諸村境絵図」**

ここに紹介する村絵図は今からおおよそ300年前、延宝または元禄の頃作成されたものと思われる。

絵図に描かれている内容は十和田市の往時を知る貴重な資料である。



■絵図の地名

東方＝三本木村、蒼前堂、植立木、三本木平

西方＝深持村、板ノ沢村、中掘村

南方＝赤沼村、新山祠、備中館、沼袋明神、鷲巣、小栗館、奥入瀬川

北方＝晴山村、晴山平、野中井

「奥瀬領・諸村境絵図」は彩色絵図で、寸法は縦六六・五cm、横一〇五・二cmで、個人所蔵。  
この絵図には奥瀬領と近隣諸村落が描かれている。また、奥瀬領と三本木村との境界を示す「境塚」や史跡「野中井」の所在も記されている。  
奥瀬領とは、当時のこの地域を治めていた在地領主である奥瀬氏の領地である。本姓は、小笠原氏で安芸を号し、奥瀬村を知行して奥瀬氏を名乗った。小笠原安芸は、南部光行に従い甲斐より糠部に移住し、三上、桜庭、富士と並び四天王と称され藩政をつかさどったと伝えられる。

この絵図に描かれている地名を大まかに東西南北に分類すると、上段のようになる。

この絵図で特に注目されるのは、中世の館(備中館・小栗館)が記載されていることである。館主は、赤沼備中であつたと言われている。

なお、参考までに元和七(一六二一)年の史料をひもといてみると、晴山・深持・板ノ沢・赤沼は奥瀬領となっている。

また、同時代の史料として「三本木村絵図」があり、そこには「野中井戸」から三本木村方面への方位と距離が記されている。

- 一・野中井戸ヨリ三本木村迄凡十五六丁程寅ニ当タル
- 一・野中井戸ヨリ蒼善林迄凡十六七丁程卯辰間

一・此間往還迄凡十六七丁位御座候  
※一丁は約一〇九m  
【文責…市文化財保護協会】